

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第8回武蔵村山市長期総合計画審議会
開 催 日 時	平成22年10月1日（金） 午前10時00分～11時30分
開 催 場 所	武蔵村山市役所 301会議室（市役所3階）
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：磯野会長、諸江副会長、伊豆元委員、井上委員、内野委員、 榎本委員、中澤委員、松田委員、陰山委員、山本委員 欠席者：なし 事務局：企画財務部長、企画政策課長、企画政策課主査（企画政策G）、同課 副主査（同G） コンサルタント（1名）
議 題	1 開 会 2 報告事項 ・第7回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について 3 議 題 （1）武蔵村山市長期総合計画審議会答申（案）について （2）その他 4 閉 会 5 答 申
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	○第7回会議要旨について ・了解。 ○審議会の答申が了承された後に、磯野会長から市長に答申書が手渡された。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	1 開 会 （事務局）本日が最終回となった委員の皆様には大変かと思うが、御協力いただきたい。 2 報告事項 （1）第7回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について （会 長）会議録についてなにかあれば、本会議終了までに確認願いたい。 3 議 題 （1）武蔵村山市長期総合計画答申(案)について （会 長）本日答申を市長へ渡すため、本日の会議で出た修正については後日修正し、確認した上でそれを正式な答申書とするということをした。 －資料説明－ （会 長）答申書(案)の表の鏡の部分について意見をお願いする。 （委 員）特になし。 （会 長）最初は気にならなかったが、文章の中で「広く市民から意見を聴くパブリックコメント」の文章がわかりにくいのではないかと。 （会 長）今回の答申書は審議会からの意見として別紙としてまとめたが、特にご異議がなかったのもこのようなまとめ方で答申するということが了承されたとしてよいか。 （会 長）答申の文章の中で2. 基本計画(素案)に対する当審議会の意見の中

で、統一的な指標の設定が難しいため、個別計画に委ねるというように文章を修正した。

(事務局) 各施策に対して目標設定の数値化を試みたが、施策によっては数値化が難しい面もあり、それぞれの計画によってレベル差がある。今回は総合計画であり、それぞれの部署の個別計画に目標数値等があるため、それらの計画に委ねることも可能かと思われる。

(会 長) 個別計画の目標数値があるので、各計画へ委ねることも可能ではないかと考えた。もう一度きちんと組み立てることで、今後、計画づくりを考える時の指標づくりを各部全体で検討することが大切であると考えます。

(委 員) 全体的に、役所がつくる表現となっており、市民が加わった夢のあるメッセージが伝わってこないように感じる。具体的なイメージを描けるようにすることが重要だと考える。今回の審議会からの意見の2.(1)全体を通しての上から4行の文章を読んで市民の思いやイメージを膨らませるような言葉が足りない。具体的な例示を示さないとわかりにくいのではないかと。特に本市が目指すまちづくりの目玉」の目玉を本審議会で提案することができればと考えていた。6月開催の議事録には、最後に本市の目玉について審議したいと記述されている。この目玉について審議していただくとイメージがわかりやすくなっていく。

(委 員) 各章ごとに市民の活動等と一緒にしたプロジェクトなど目に見える活動をすべきではないか。たとえば防災等は市民を巻き込んだイベントの開催等様々なことが考えられる。目に見える活動や市民を巻き込んだイベント等を例示として文章に入れれば、イメージがはっきりしてくるのではないかとと思われる。

(会 長) 目玉になるような言葉がなにかあればよかったが。それぞれの章の中に目玉となるような目標や具体的な例示を組み入れることを考えているのか。

(事務局) この文章について、例えば、福祉で考えられるとすれば、子育てを例として福祉分野や教育分野等の中で組織は分かれているが、複数の施策があれば横断的に連携をとりながら進めることで、総合的な施策になるのではないかと考えた。具体的な施策については、個々の施策の中に盛り込むとか、複数の施策を重点的に取り組んでいく施策として進めていくことと考えた。

(会 長) これまでの議論の中で1つの文章がそれぞれの思いがあってここで議論されているが、共通の理解をもって進めていきたい。そのためにはもう少し具体的な内容が例示されたほうがわかりやすいということだと思う。もう少し横軸と縦軸をまとめて大きな意味で我々が進めていくまちづくりイメージを膨らませることが大切ではないか。

(委 員) 市長への答申であるから抽象的でよいのではないかと。実施する課でどのような解釈をするかだと思う。具体的な目玉をどうするのかは市長が決めることなので、本審議会の中では十分ではないか。

(委 員) 審議会の位置付けがわからなくなっている。行政と市民が見て感じて一緒にやろうというのが答申ではないか。市民が共有するための計画づくりではないか。

(会 長) 市長への意見として、全体を通しての文章を市民の思いが伝わるような意見を取り入れる。市民と一緒にやってくれるような市民参加やパートナーシップ、コミュニケーション等により村山らしさを市民の立場を踏まえた中で表現する。

- (委員) 積極的に市民が参加するという文章がほしい。
- (委員) 本市が目指すまちづくりの目玉の文章が必要である。市民の協働や参加等の文章を分けて表現したほうがわかりやすいのではないかな。
- (委員) 基本構想の中で取り上げているので、このままでよいのではないかな。
- (会長) 素案に対して審議会の意見を聞いて答申することが目的である。行政の縦・横だけではなく市民が協働し、市民が住みやすいまちづくり等やパートナーシップの表現を加えてみてはどうか。
- (委員) 市民とともにという表現を加えることでイメージが湧くようになるのではないかな。
- (委員) 今でも市民との連携が図られているのでこのままでよいのではないかな。
- (委員) 答申の内容はこのままでも良いと思う。
- (委員) 目玉のイメージがわかりにくい。
- (委員) 目玉のとらえ方によって変わってくる。
- (会長) 行政が納得される計画ではなく、審議会の委員が納得する意見が必要である。縦軸や横軸からプロジェクトを捕らえる目標とすることがわかりにくい表現になっているのではないかな。
縦軸や横軸を総合的にとらえるなどの表現が良いのではないかな。
- (委員) 答申の文章は市民が主体で考えるべきではないかな。
- (委員) 縦軸や横軸を超え、行政組織を超えた組織として横断的かつ市民活動を基本とした総合的な計画としたい。そのための計画であると考える。
- (会長) それでは皆さんの意見をもとに次のような修正をお願いしたい。答申書の一枚目「広く市民から意見を聴く」については削除したほうがわかりやすい表現になる。さらに、審議会からの意見の中で(1)全体を通しての文章を次のように修正をお願いしたい。「まちづくりにおいては、複数の分野が連携することにより、効果的かつ効率的に施策を推進することができる場合も多くみられる。このため、行政組織の枠を超え、市民と協働により、総合的に施策を推進する方策を検討されたい。」
- (会長) 次に、個別意見その2とその3について確認していただきたいがどうか。
- (委員) 特になし。
- (会長) この後、市長に答申するため、文章の修正については、修正された答申書を後で確認することとし、内容については会長に一任とすることによいか。
- (委員) 会長一任で了承された。

(2) その他

特になし

4. 閉会

5. 答申

- ・磯野会長から市長に答申書が手渡された。

会議の公開・ 非公開の別	<div style="text-align: right;">傍聴者： <u> 0 </u> 人</div> <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>
-----------------	---

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
------------------	---

庶務担当課	企画財務部 企画政策課 (内線：372)
-------	----------------------

(日本工業規格 A 列 4 番)